

# 大池公園さくら再生ワークショップニュース No.5

令和3(2021)年度 第2回ワークショップ  
11月27日(土)AM9:30~12:00 大池公園  
『さくらの手入れ(日当りを良くしよう)』 参加21名

今回のワークショップは、2回目から参加の方もあり、会議室で事務局の「さくら再生プロジェクト」の説明、参加者全員の自己紹介、樹木医さんより基礎知識としてさくらの特徴と日当りを良くするための剪定の意義の説明の後、早速公園内へ出て作業に移りました。

まず管理事務所前駐車場の東側の植樹帯内のウスズミザクラとヤエザクラで、樹木医の先生が枯枝を実際に見本剪定した後、参加者が実際にのこぎりで枯枝や不要な枝を取り除きました。併せて切り口に腐りが入らないよう殺菌剤を塗りました。怪我なく作業出来ました。

次に遊戯広場と芝生広場の間にある老木化したさくらについて、樹木医の先生から延命するための剪定方法の説明を受けた後、池周りの園路では、さくらと競合しているヤナギや、ひとりばえで大きく成長した樹木、藪状になって見通しを妨げている雑木を東海市が伐採する旨の説明がありました。

参加者は、普段使わない“のこぎり”を使ったり、お子さんも殺菌剤を刷毛で塗るなど協力した作業になりました。お疲れ様でした。  
参加者(人)：応募市民(14)、樹木医(1)、事務局(4)、東海市(2)

## 令和3年度ワークショップスケジュール

### 第1回ワークショップ【2021年10月30日(土)】

済

- 『樹木医の先生とさくらを診て学ぼう』
- ・事業の目的とこれまでの経緯の説明
  - ・さくら豆地知識クイズ
  - ・さくらの元気度調べ
  - ・さくらを守る作業(施肥)の実践

### 第2回ワークショップ【2021年11月27日(土)】

済

- 『さくらの手入れ(日当りを良くしよう)』
- ・樹木医の先生によるさくらの特徴と剪定の意義の説明
  - ・さくらの枯枝などの不要な枝と隣接木の競合枝の剪定の実践
  - ・衰弱したさくらの剪定方法、さくらと競合する木の伐採の説明

### 第3回ワークショップ【2021年12月18日(土)】

- 『さくらの手入れ(肥料をあげよう)』
- ・樹木医の先生の指導
  - ・元気がなくなっているさくらへの施肥(開花に向けた栄養補給)

### 第4回ワークショップ【2022年3月19日(土)】

- 『手入れの効果を確認(花を見て歩こう)』
- ・樹木医の先生の指導
  - ・さくらの開花を見て歩く(これまでの手入れの効果を確認する)
  - ・今年度の活動を振り返り、来年の活動に向けて意見交換

□大池公園(東海市中央町三丁目、面積約24.8ha)は1973年(昭和48年)に緩衝緑地として開園。さくらの名所として毎年春にはソメイヨシノが咲き誇り、最近ではライトアップも行われ花見の名所となっていますが、開園後約50年が経過し、ソメイヨシノの老木化が目立ってきました。

□『大池公園さくら再生事業(50年後に引き継ぐ大池公園のさくら)』は、このソメイヨシノをこの先も楽しめるよう、市民の皆さんと東海市で協働して守り、次世代に引き継いでいくとともに、大池公園のさくらを再生させ、名所としての魅力を更に付加していくことを目指して、令和元年度から実施しています。

□『大池公園さくら再生ワークショップ』は昨年度から始まり、昨年度はソメイヨシノの手入れや再生の計画づくり等3回行いましたが、令和3年度も維持管理作業にも目を向け、継続していきますので是非ご参加下さい。

## さくらの特徴

- ① 日当りを好む=日陰になると光合成が阻害され葉や花芽の出が少なくなる。
- ② 腐りやすい=剪定したところから腐朽菌が入り、幹や枝を腐らせる。
- ③ 病気になる易く、虫も付きやすい=植えた時から見栄えを考える為、密植し過ぎ病害虫が発生するという宿命にある。
- ④ 土(土壌)の影響を敏感に受ける=さくらは浅根性で、土が締まるなど、土の条件が悪いと弱りやすい。

## さくらの剪定の意義

○ さくらに光をあて元気をつけることが出来る。枯枝や不要な枝(からみ枝・逆さ枝・ふところ枝・徒長枝・並行枝・車枝等)、さらに隣接樹木の重なった枝などの剪定は日陰を解消し、成長を促し、健全で元気なさくらにすることが出来る。樹木は日照を求めて南側の枝葉の成長が盛んなので、さくらに隣接する北側の樹木が南側のさくらと枝葉が競合している場合も剪定したほうが良い。特にまた、さくらが大きくなっていてその樹冠が広がっていれば、隣接木がその下で茂ってもさくらの日当りにはそれほど悪影響は及ぼさない。

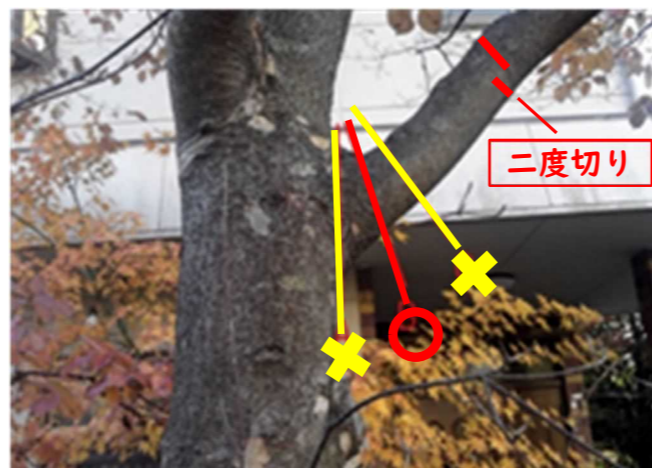
○ 7月頃には来年咲く花芽が固まるので、その後の時期の施肥が開花への効果を表すのは再来年の春になる。それでも施肥することで、翌年春以降に枝葉が養分を取り入れ盛んに成長し、それが花芽の付きにも良い影響を与える。ヤゴやひこばえは、さくらが弱って枝が下の方から出てきたものだから、樹勢回復のためには切ってしまう方がよい。そのうち自然に枯れてしまう。

## さくらの元気度の見方

○ 元気度を外観から判断するポイントの一つは、枝の先端の葉が元気よく伸びているかどうかを診るとよい。先端の枝葉は水分を根から吸い上げる力となる。

## 剪定する位置

太枝を付け根から切り落とす場合



切り返す(更新する)場合



腐朽の進行を防ぐため、枯れてしまった太枝を剪定で取り除く場合、剪定した切り口に最も近い残った枝が、樹勢を維持・回復し、切り口を癒合させる力にもなる。そのため、ある程度の太さがあるしっかりした枝を残す必要がある。この場合、Aで切りCをいかにするか、Bまで戻った位置で剪定することになる。

## 会議室での様子





さくらの日当りを良くするために行った剪定などの作業と説明の状況

第1回目ワークショップアンケートの結果集約

現地作業実施位置 →

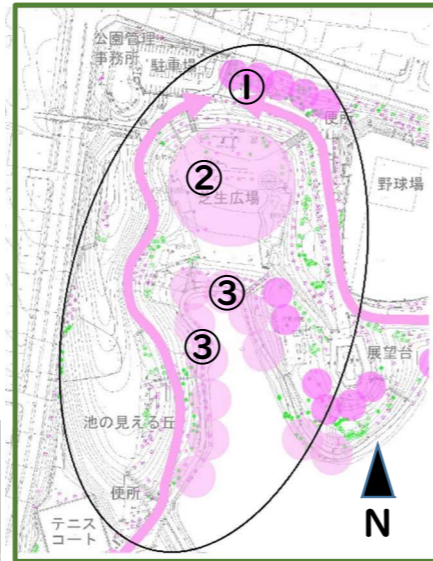
- ① ウズミザクラ・ヤエザクラ・ネズミモチの剪定
- ② ソメイヨシノ衰弱木延命剪定方法の説明
- ③ 日当たり改良・見通し確保の為の樹木伐採予定か所

剪定作業

作業前



作業中



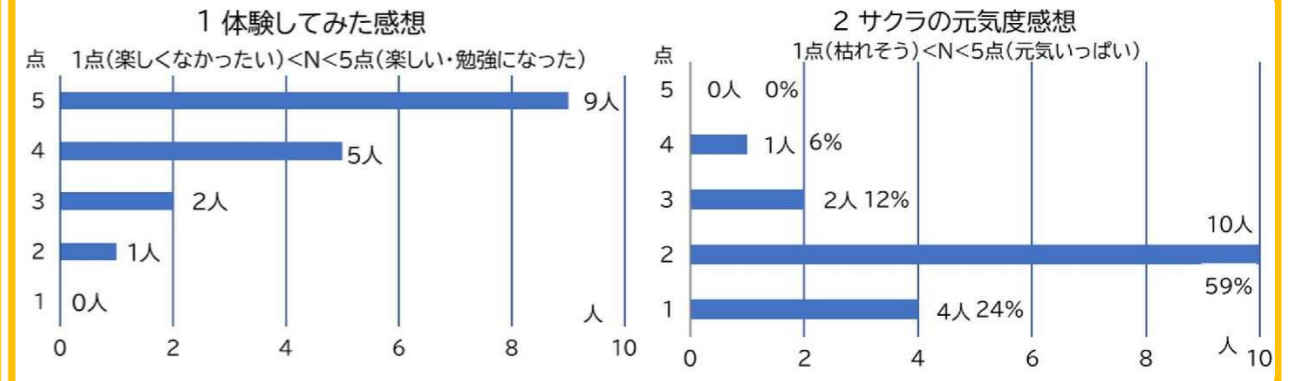
作業後



衰弱木延命の剪定方法の説明



日照と見通し確保のための伐採予定か所の現況



3 今後取り組みたい活動

さくらの木が持っている生きる力を発揮できるように、木一本一本に具体的に私たちが出来ることをやっていきたい。同時に、さくらが長生きできる自然環境にも、目を向けてみたい。  
もう少し咲きそうな時期にも見てみたいと思う  
お世話など、作業することがあれば取り組んでみたい  
さくらが少しでも元気になれる取り組みができればよいと思います。肥料を埋めるなど具体的な動きがあると、子供たちが楽しく参加できると感じました。そんな活動を入れていただけるとありがたいです。  
公園全体の状況を確認したい  
他の種類の桜も見てみたい。公園全体の桜の様子を知りたい。  
もっと元気な桜の木に成るように手当てをしてみたいです。  
何か、桜の開花時期に自分たちが手掛けた個体の分かる目印をつけるのはどうか。(色付きのロープを結ぶなど、朽ちてゴミにならない物 etc..  
さくらをみて、しゃしんをとって思いでにのこるようにしたいです。さくらが元気になれることをきょういがいのこともして、さくらが元気になれたらな。  
らい年ひりょうをいれたさくらが元気になって、ほかのみずべのさくらもそのひりょうで元気になってほしいです。

4 感想、自由意見

植物は、どのような環境でも生きていくことができるように進化してきました。桜の葉が紅葉していた30年前の名古屋でしたが、今は紅葉せず枯れて散っています。桜の木にどんな影響を与えているか、とても気になりました。目に見えない菌類が風にのり、生きる場所をさがし、弱いさくらだけでなく生きていくさくらに生きる場所を見つける「コフキタケ」を知ったり、根を大切にすることが、幹を元気にすることを改めて確認できました。本当に勉強になりました。次回も参加したいと思いました。  
知らない事もたくさんあって、さくらについて知れたのは良かったです。今後さくらの木を見た時の見方がかわりそうです。  
説明時間が子供には少し多いようなかんじがしました。子供むけと、大人むけで分けるか募集時に年齢制限などあるといいかと思えます。  
さくらの木の見方が変わりました。知らない事ばかりで大変勉強になりました。ありがとうございました。  
わたしは、さくらは、びょうきは無いと思っていたのでびっくりしました。そしてさくらは、ひっしにいきているということがわかりました。これからいろいろなしゅるいのさくらたちが元気よく生きていってほしいです。  
ありがとうございました<4人>。+とても勉強になりました<1人>。+たのしかったです<1人>。  
樹木医の先生の話聞きながら、桜を学べてとてもたのしかったです。初めて、大池公園の桜をじっくり見ました。前の週に「公園のキノコを観察しよう」というワークショップに参加していたので、桜とキノコの関係が興味深かったです。  
説明を詳しくして下さり勉強になりました。次回も参加させていただきます。  
さくらには光が大切だということがわかりました。大池公園のさくらが病気になっているものが多いとわかり、これからさくらを残していくために手入れが必要だとわかりました。  
意欲を持っている人は多分に居ると思うので、何をしたらよいか、何をしなければならぬかを、リード頂けたらよいかと思えます。  
楽しかった。ベンキょうになって春になったらわたしたちがやってきれいにやさしくみれたら、みんなもきれいにみれるのかな。ありがとうございました。  
ベンキょうになりました。つぎは、いろんな人にさくらのことをおしえたいです。また、だい2回めも、いのでそれで、さくらのことをもっとしりたいです。  
もういちどひりょうをやりたいです